



大山たか子通信

高ちゃんつうしん

* 2011.11 No.34 *



市議会：087(839)2831

自宅：087(888)3272

eメール：takachan@mxi.netwave.or.jp

HP：http://wwwi.netwave.or.jp/~takachan/

今、全国の公明党の女性議員が団結して、女性の視点を生かした防災対策を目指す為に防災行政総点検を実施しております。



最近、高松市でも地震や台風災害があり、日本はやはり地震列島であり、災害列島だということを感じ知らされ、いよいよ東南海・南海大地震対策を急がなくてはならないと思いました。

今、全国各地で今回の大震災の教訓を踏まえて防災対策の見直しが活発に行われていますが、その時に、生活者の声を反映させる為には、女性の視点は大変重要です。国の防災基本計画には、2005年に「女性の参画・男女双方の視点」が初めて盛り込まれ、2008年には、「政策決定過程における女性の参加」が明記されたことで、地域の防災計画に女性の視点が取り入れられる動きが広がっていますが、地域防災会議に参画する女性が極めて少ないなど課題がまだまだあります。そこで、「女性の視点を生かした防災対策」を目指すため、その第一弾として公明党の全国の女性議員が団結し、防災行政総点検を実施しております。

そして今後の高松市の防災対策においても、その調査結果を大いに生かして参りたいと思います。



我家の北側のコスモス…
5年目も無事咲き誇りました！！



23年度中にため池ハザードマップを作成する高松市内の大池(木太町)を視察してきました。

ため池の耐震性は、不明なものが大半であることから、東南海・南海大地震で、もしため池が決壊したら・・・との不安を抱く人は多いようです。東日本大震災でも福島県のため池が決壊して、8人が死亡・行方不明になったこともあり、対策が急がれます。そこで、市は貯水量10万トン以上のため池が(45か所)決壊した場合の浸水想定区域、浸水到達時間、避難場所などを図式化したハザードマップを作成することとなりました。今年度から3カ年計画で、初年度は3か所(大池・野田池・橋池)を作成し、地域の減災、防災意識の向上を図ることとしています。





- ①平成22年度一般会計決算についての所見及び来年度予算編成方針について。
- ②第五次行財政改革計画の22年度実績に対する所見と、市債残高の大幅増加による後年度負担についての考え。
- ③3年間の事業仕分けの評価と来年度の事業仕分けの実施について。
- ④職員数適正化計画における市長の所見。

行財政問題について

- ②一部、計画に沿った成果が得られていない項目もありますが、全体として概ね順調に進捗している。後年度負担については、必要な建設事業を厳しく選択し、実施する事業については、国・県の補助制度をあまねく活用し、各々の事業費は、可能な限りのコスト縮減に努める。市債充当に際しては、合併特例債や過疎債等を最大限活用し、健全で弾力性のある財政構造の維持に努める。
- ③仕分け結果を受け、各々の仕分け過程での議論等を尊重しながら、事業の見直しに取り組むとともに、類似事業も改善に向けた見直しを行っている。来年度実施については、新たな計画の策定や推進の為に、引き続き事業仕分けを実施すべきかどうか、また具体的にどのような手法を取るのか、について検討していく。

- ①各種がん検診の過去3年間の検診受診状況と来年度末までの目標達成に対する所見。
- ②大腸がんの疑いがあるのに検査に行かない理由とそのことを把握した上で、受診率向上を目指す考え。
- ③大腸がん無料クーポン券の取組の環境整備。
- ④胃がん・肺がん検診の受診率向上策についての考え。

がん対策について

- ①10月から始まる子宮頸がん、乳がん検診の集団検診において、新たに、受診者数の多い検診会場で乳幼児を一時的に預かる託児付き検診をモデル的に実施するほか、集団検診方式で実施している。胃がん・肺がん検診では、日曜検診を実施します。
- ④胃がん・肺がん集団検診の個別通知方式の導入について、全ての対象者に受診券を送付することは、何よりも受診促進が図られるとともに、個別通知する方向で具体的な検討を進めていく。

- ①基本計画変更後の医師・看護師の人員予定とその確保対策。
- ②地域緩和ケアを受けている身寄りのない一人暮らしの人の看取りが困難になった場合の対応。
- ③地域医療機関との更なる連携強化の具体的な取り組み。
- ④全ての職員が誇りの持てる病院づくりに向けた具体的な取り組みと研修医にとって魅力ある病院になる為の取り組み。
- ⑤高松市立病院が市民に安心と喜びの医療提供ができる為の取組支援についての考え。
- ⑥市立病院の課題を解決し、10年・20年・30年と市民に安心医療を提供し続けるための決意。

新病院について

- ①現在の勤務医不足は、もはや、一医療機関や一自治体で解決できるものではなく、「地域の病院」「大学」「医師会」「県」「市長村」そして「議会」と「地域住民」が一体となって取組んでいく課題である。このようなことから「派遣要請」を継続的に行うとともに、今後は、県など関係機関を始め、市議会、地域住民と一体となって、これらの大学出身者にこだわらず、幅広く医師確保に努め、臨床研修医が希望するような魅力ある病院を目指して取り組んでいく。
- ⑤今年度から、市長部局と病院局で、高松市立病院の医療の確保と健全化をすすめる会を設置しており、今後全庁的な協力体制のもとで、市立病院が抱える諸課題の解決に向け、活発に議論する。また、医師や看護師の確保など、市立病院が自立するために、できる限りの支援を行い、真の意味での市民のための病院の実現を病院事業管理者とともに図る。

- ①自助・共助・公助の観点に基づいた、自助の具体的な考え方と取組推進について。
- ②住宅の耐震診断・耐震改修の補助申請状況と今後更なる市民への普及啓発の進め方。
- ③家具の転倒防止器具設置の今後の推進。

防災について

- ②同制度の開始にあわせ、市広報紙等の活用や関係団体の会で説明するなど、広く周知啓発に取り組んでいる。今後は、10月に各支所に臨時相談窓口を設置するとともに、コミュニティ協議会へ働きかけるなど、積極的に周知・啓発に取り組み、さらなる利用促進に努める。

- ①就労自立支援、日常生活自立、社会生活自立の観点からのプログラムの取組状況と就労を目指す前段階の日常生活の自立、社会参加への意欲を滋養していく取り組み実施。

- ②生活保護世帯の子どもの学習支援事業を実施すること。

生活保護世帯への自立支援について

- ①社会参加活動プログラムの充実を図っていくために、ボランティア活動など、社会参加への意欲を滋養していく取り組みは、今後、その効果を検証していく。
- ②教育委員会との連携を更に密にして、該当世帯に対し、制度内容を十分に周知し、積極的に参加するよう働き掛けるなど、よりきめ細やかな対応に努めていく。

- ①乳幼児医療費で削減された一般財源を何に充てるのか。

- ②市立幼稚園・保育所の駐車場整備についての考え。

子育て支援について

- ①県の乳幼児医療費助成制度の改正により、削減された一般財源については、例えば、待機児童の解消対策や放課後児童対策の拡充などに積極的に活用していく。
- ②近隣住民のご協力も含め、適切な駐車場用地の有無を調査した上で、可能なところから、駐車場整備に努める。

- ①介護給付費の給付状況と次期介護保険料の算定見込み。

- ②今後の介護保険料の上昇対策についての取組。

- ③二次予防事業対象者と一次予防事業対象者の介護予防教室の活動状況と今後の取組。

- ④介護予防に励める「お元気ポイント制度」や「介護支援ボランティア制度」などの支援システム導入の考え。

高松市高齢者保健福祉計画について

- ④「お元気ポイント制度」は、介護保険制度本来の趣旨になじまない。また「介護支援ボランティア制度」は、実施に伴う保険料など課題もあるが、元気な高齢者が介護支援ボランティア活動を行うことは、自分自身の健康増進や生きがいがいづくりにもつながり有意義なので、次期高齢者保健福祉計画の中で導入に向けての諸課題を整理する。

- ①新学習指導要領による学習内容の増加に対する対応。

- ②児童生徒と向き合える時間の確保についての考え。

- ③土曜授業実施に対する考え。

- ④教育クラウドによる校務支援システム導入により、児童生徒と向き合える時間の確保とセキュリティ確保を目指す考え。

教育問題について

- ③東京を中心とした一部学校において開設されていますが、地域に開かれた学校づくりを進める観点から、実施されているもの。今後、学校週五日制の趣旨を踏まえる中で、土曜日の活用や、学校へのエアコンの設置状況を勘察し、夏休み等、長期休暇の活用も模索していく。

- ④教育クラウドによる校務支援システムで扱う学籍や成績など、市として標準化すべき教育情報の整理が必要なほか、教育クラウドは、高度なセキュリティ対策など、今後の検証が待たれる状況なので、これらシステムの導入は、先進事例も参考にしながら段階的に検討する。



* 8月14日 *
高松まつり盆踊りに市議連の一員としてしっかり踊りました。
今年で9回目です。暑くて…ふー!!



* 9月25日 *
N・ニューリバーの出動です。今回は、小学生の子供さんも親子で参加して下さいました。また、私もしっかり草刈り機で草を刈りました。



* 10月2日 *
高松市内で、公明党香川県本部女性局で街頭を行いました。10月は乳がん月間ですので、特にがん対策等の取組について語りました。



* 10月8日 *
高松中央ライオンズのメンバーの一員として、高松中央公園の掃除を行い、その後、日本赤十字社香川県支部の献血のお手伝いをしました。



編集後記

秋の風情 🍁

ふと薫ってくるキンモクセイの香、薄紅色のコスモスなど秋の風情に立ち止まるひと時・我が家でも健気に咲く一輪のハイビスカスがなんとも可愛らしいです。
だんだん寒くなってきました、風邪などに気をつけてお過ごし下さい。

